

株式会社 アイネット と株主さまを結ぶコミュニケーション誌

# 株主通信

**inet** 証券コード  
9600

第52期

2022年4月1日～  
2023年3月31日

中期経営計画の重点強化ポイント

共創、  
イノベーション推進と価値創出

関連する  
SDGs



## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第52期株主通信をお届けするにあたり、謹んでごあいさつ申し上げます。



取締役相談役  
(前代表取締役 兼 社長執行役員)  
**坂井 満**

代表取締役 兼  
社長執行役員  
**佐伯 友道**

売上高  
**34,988**百万円  
前期比  
12.3% 増

営業利益  
**2,129**百万円  
前期比  
10.1% 減

親会社株主に帰属する  
当期純利益  
**1,343**百万円  
前期比  
20.7% 減

## 第52期のご報告

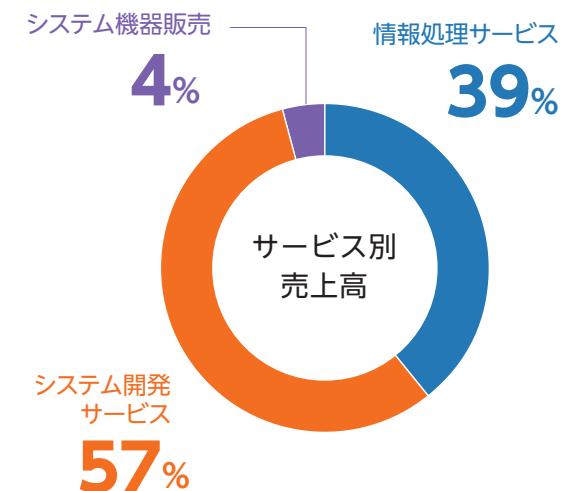
1971年の創立以来、お客さまの利便性を追求したサービスの創造に努めてまいりました。今後もさらに成長を続ける企業であり続けるために、常に時代や時流を鑑みながら自ら変化し、成長を続けてまいり所存です。

2023年3月期の業績につきましては、売上高34,988百万円(前期比12.3%増)、営業利益2,129百万円(同10.1%減)、経常利益2,175百万円(同14.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,343百万円(同20.7%減)となりました。システム

開発サービスが好調に推移した上、クラウドサービスや受託計算等を提供している情報処理サービスも前期に引き続き順調に推移した結果、売上高は、前期を大きく上回り、過去最高となりました。

一方、エネルギー価格の急激な上昇による電気料金等の高騰が当社グループの収益を圧迫したため、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前期比で減少となりました。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



情報処理サービス  
売上高 **13,749**百万円 (前期比 10.3% 増)

システム開発サービス  
売上高 **19,806**百万円 (前期比 13.1% 増)

システム機器販売  
売上高 **1,432**百万円 (前期比 20.0% 増)

## 社長就任の ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

この度、2023年6月22日付けで代表取締役役に就任いたしました、佐伯 友道と申します。

まずは、従業員の皆さま、取引先の皆さま、そして株主の皆さまに経営陣を代表して、お礼を申し上げたいと思います。皆さまのおかげで、この会社は今日まで繁栄を続けてきました。

当社がより発展するために最善を尽くす所存です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役 兼 社長執行役員  
佐伯 友道

### Profile

生年月日	1962年12月2日
出身地	神奈川県
最終学歴	1984年 3月 東海大学短期大学部 電気通信工学科卒業
略 歴	1984年 4月 当社入社 2008年 6月 当社執行役員 2010年 6月 当社取締役 2015年 6月 当社常務取締役 2022年 6月 当社取締役 兼 専務執行役員

## 社長インタビュー

### Q | 今後のビジョンはどのようなものですか？ 会社がどのような方向に進んでいくべきだと考えていますか？

当社は創業者の池田典義が起業して、今年で53年目を迎えました。より付加価値の高い商品やサービスを提供することにより、お客さまにより満足いただけるサービスを提供し続けることで、ここまで来ました。今後も、顧客のニーズを把握し、新しい技

術や市場の変化に対応し、当社の存在価値を高めることで、変化の激しい新しい時代の中に、当社の居場所を築き上げていきます。

### Q | 現在のビジネス環境について、どのような課題があると思いますか？ それらにどのように対処する予定ですか？

現在のビジネス環境には、様々な課題が存在しています。例えば、急速なデジタル化やグローバル化により、市場の変化が激しくなっていることが挙げられます。また、人材の確保や育成、社会的責任の遂行、環境問題への取り組み、電気料金の高騰等、様々な課題が、当社の経営にも大きな影響を与えました。

当社の強みは、自社のプラットフォームをベースに、様々なITサービスを上流から下流まですべてワンストップで提供できていると考えています。お客さまが求めるサービスに当社が持つ機能を付加価値として提供することで、差別化に

つながり、顧客のロイヤリティを高めることができます。既にガソリンスタンド等のエネルギー産業向けには、当社の提供するプラットフォームが多くの付加価値サービスを提供しており、高い市場シェアと競争力を有しております。

アプリケーションのサービス化も引き続き重要なテーマの一つです。当社は、SaaS型のサービスを提供している多くの企業にも当社クラウド基盤であるNext Generation EASY Cloud®(NGEC)を提供してきました。自社サービスのみならず、戦略的協業者であるソリューションベンダーが提供しているアプリケーションのサービス化も推進していきます。

### Q | 社長として、今後の展望や抱負をお聞かせください。 どのような未来を目指し、どのような成果を上げていきたいとお考えですか？

私自身、新卒でアイネットに入社したプロパー社員の一人でもあります。長年にわたり、創業者の背中を見てまいりました。半世紀にわたり続く、このイズムを継承しつつ、新たなデジタル社会に合わせた変化に対応してまいります。

私は、代表取締役社長として、皆さまと協力して、当社を社員一人ひとりが社内で存在意義を見出し、自由闊達な議論ができる、世の中に必要であると認められる会社に導いていくこ

とを、株主さまをはじめとした社内外の皆さまにお約束します。

2024年3月期は、過去最高の収益となる、売上高377億円、営業利益27.5億円、経常利益29億円、親会社株主に帰属する当期純利益20.2億円を達成し、年間配当金は前期比4円増額となる1株当たり52円の実施を予定しております。株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。



## 皆さまの暮らしを支えるアイネット

# アイネットは、ITサービスで、皆さまの生活や企業活動をサポートしています。



サービスステーション

給油をしたり、灯油を購入されるお客さまが、スピーディかつ正確な精算が行えるよう、当社データセンターでは国内の約3割のクレジット決済業務・売掛処理・データ集信等を行い、業務を支えています。



流通・サービス

製造・販売・物流・会計等、様々な分野において、システムを開発し、導入後も継続的にサポートさせていただくことで、お客さまのビジネスの発展に貢献しています。



交通インフラ

航空会社の予約システムや、鉄道車両の製造・制御等のシステム構築をしています。



製造

皆さまの身の回りにあるスマートフォン等の精密機器のセンサーの高速化や省電力化、カーナビの機能向上等、便利で使いやすい機能を付加して、皆さまにご利用いただいています。



医療

診断用装置・治療用装置等の医療機器や家庭でお使いになる在宅医療機器の設計開発を通じ、最先端医療を支えています。



**Dream Cloud**  
Bring innovation to your working style

### クラウドサービス

膨大なデータを分析し、様々な用途に活用しようという、ビッグデータ時代。当社では、国内最高クラスの安全性とファシリティを備えたデータセンターを基盤に、豊富なラインナップを取り揃えています。これからお客さま企業を通じ、皆さまの生活へ大きな利便性をもたらすクラウドサービスを提供してまいります。

様々な観測衛星の設計・検査・運用に参画し、カーナビの精度向上、地球環境変動の監視や災害予知に貢献しています。小惑星探査機や国際宇宙ステーション等の運用にも携わり、宇宙科学の発展に貢献しています。



宇宙開発

大型ビルから戸建住宅まで、設計施工図面をデジタル保管することで、建設中はもちろんのこと、引き渡し後のメンテナンスやリフォーム時にも速やかに図面を検索・共有できるようになり、アフターサービスのレベルアップに貢献しています。



建設/建築

店舗システムを担当し、商品陳列から売れ筋商品の欠品防止、電子マネーやクレジットカードのご利用からポイント管理まで、身近な場所で皆さまの生活の利便性向上に役立っています。



コンビニ/スーパー

ATMや窓口における入出金、残高管理等の各種システムを開発しています。



金融機関

行政機関からコンピュータをお預かりするとともに、納税や年金等の個人情報に関わる重要な通知を、高セキュリティのデータセンター内で厳密に処理し、皆さまにお届けしています。



官公庁/自治体

### 導入事例



導入企業 **大分石油株式会社** さま  
導入サービス **Web-Fleet**

### システムの刷新とともに 業務効率の大幅アップも実現

Web-Fleetおよび周辺製品・サービスを導入することで業務効率の大幅アップや、アイネットのデータセンターで処理・対応することにより災害対策・データ保護も実現しました。将来のDXへの道が拓けたとともに、リスクマネジメントやコスト削減の面でも大きな成果を上げることができました。



導入企業 **株式会社WorkVision** さま  
導入サービス **Next Generation EASY Cloud® (NGEC)**

### 「安心の国産クラウド」アイネットのNGECをベースに 自社ブランドサービスを新規に立ち上げ

自社ブランドIaaSサービスの立ち上げに際し、クラウド基盤としてNGECを採用。「WorkVisionクラウド」として提供を開始。NGECを採用した理由は、「少ない人員で効率的な運用が可能なこと」「使い勝手に優れた管理権限付アカウントを使用できること」「アイネットのきめ細かい柔軟な対応・サポートがあること」等。サービス提供を開始して以降、右肩上がりユーザー数を伸ばし続けています。

# 連結財務諸表の概要

(単位:百万円)

損益の概要	前期 (2021/4/1～2022/3/31)	当期 (2022/4/1～2023/3/31)	増減額
売上高	31,169	34,988 <b>ポイント1</b>	3,819
売上総利益	7,151	7,174	22
営業利益	2,367	2,129 <b>ポイント2</b>	△238
経常利益	2,542	2,175	△366
親会社株主に帰属する当期純利益	1,694	1,343	△351

(単位:百万円)

資産・負債の概要	前期末 (2022/3/31現在)	当期末 (2023/3/31現在)	増減額
流動資産	10,701	10,246 <b>ポイント3</b>	△455
固定資産	22,802	22,384 <b>ポイント4</b>	△417
流動負債	9,903	9,294 <b>ポイント5</b>	△608
固定負債	6,295	5,753	△541
純資産	17,304	17,581	277
総資産	33,503	32,630	△873

(単位:百万円)

キャッシュ・フローの概要	前期 (2021/4/1～2022/3/31)	当期 (2022/4/1～2023/3/31)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,715	2,239	△1,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,185	△2,118 <b>ポイント6</b>	66
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,873	△1,496	377
現金および現金同等物の期末残高	3,684	2,310	△1,374

## 決算数値のポイント

**ポイント1**

システム開発サービスが好調だったことに加えて、情報処理サービスも引き続き順調に推移した結果、売上高は3,819百万円の増収となりました。

**ポイント2**

エネルギー価格の急激な上昇による電気料金等の高騰が当社グループの収益を圧迫、営業利益は238百万円の減少となりました。

**ポイント3**

売掛金、契約資産の増加が899百万円あったものの、現金および預金の減少が1,374百万円あり、455百万円の減少となりました。

**ポイント4**

投資有価証券の評価減等により、417百万円の減少となりました。

**ポイント5**

未払法人税の減少および契約負債の減少等により、負債合計は608百万円の減少となりました。

**ポイント6**

**営業活動によるキャッシュ・フロー**  
法人税等支払914百万円および売上債権の増加602百万円等により資金が減少したものの、税金等調整前当期純利益の計上1,994百万円、減価償却による内部留保1,910百万円があり、2,239百万円の資金増となりました。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

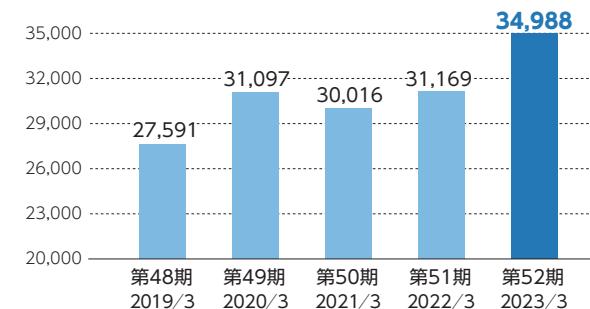
有形固定資産の取得による支出1,482百万円、無形固定資産の取得による支出671百万円および投資有価証券の取得による支出97百万円があり、2,118百万円の支出となりました。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入2,600百万円等があったものの、長期借入金の返済による支出3,216百万円、および配当金支払757百万円があったため、1,496百万円の資金減となりました。

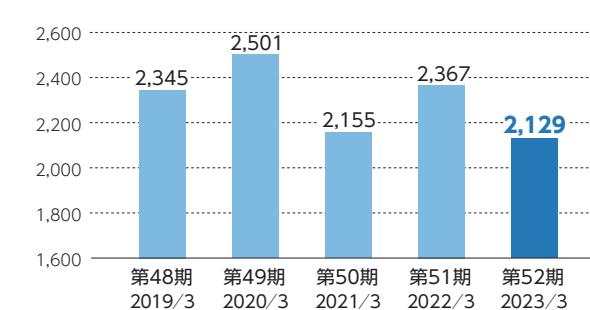
## 売上高

(単位:百万円)



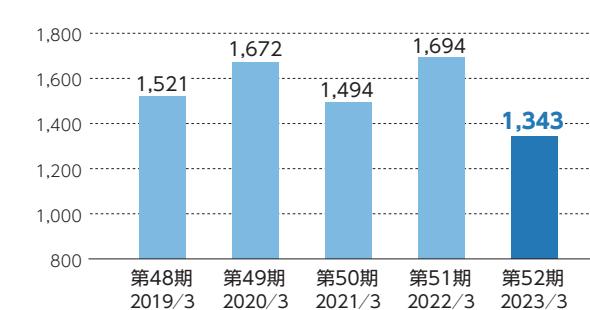
## 営業利益

(単位:百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

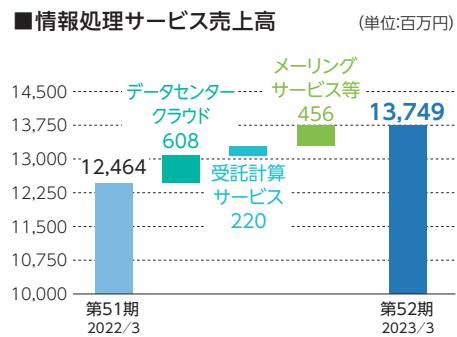
(単位:百万円)





メーリングサービスが復調したことで、すべてのサービスは好調に推移

既存顧客のデータセンターやクラウドの活用が続いており、データセンターサービス、クラウドサービスの売上は好調を維持、受託計算サービスは、社会活動の活発化に伴う課金収入の増加、さらに当社グループ提供サービスの活用に切り替える事例が増えており、受注は活発に推移し、売上増に貢献。メーリングサービスは、増収基調に復調しました。以上の結果、売上高は13,749百万円(前期比10.3%増)となりました。

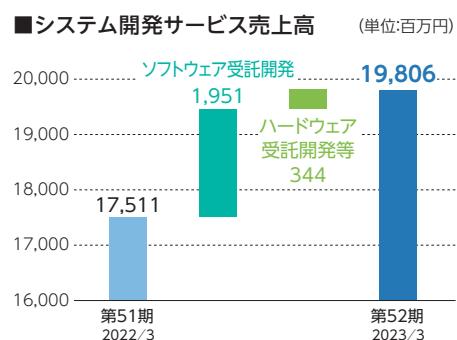


**サービスについて** データセンターサービス、クラウドサービス、サービスステーションの受託計算/決済処理、プリント・メーリング、ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)/コールセンターの業務等、お客様のシステムやデータをお預かりし、運用、処理、加工するサービスです。



ノウハウや技術力が高く評価され安定的な受注、売上の計上につながった

新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済活動への制限緩和に伴い、既存顧客からの引き合いが活発化したことに加えて、グループ会社2社のシステム開発の業績が好調に推移しました。また、金融業・流通業・宇宙ビジネス等の分野において、当社グループが持つノウハウや技術力が高く評価され、安定的な受注、売上の計上につながったことにより、売上高は19,806百万円(前期比13.1%増)となりました。



**サービスについて** お客様のニーズに合わせて、システム開発、アプリケーション開発はもちろんのこと、要件定義・設計から開発・運用まで、様々な業種・業態のお客様の異なるご相談に柔軟に対応しています。豊富な実績から培ったノウハウでお客様に最適なお提案をいたします。

※内訳と合計金額は、四捨五入の関係で一致しないことがあります。

中期経営計画(2022年4月~2025年3月)計数目標の修正

2023年3月期の業績、および2024年3月期の業績予想を踏まえ、中期経営計画の計数目標を見直すことになりました。

計画初年度となる2023年3月期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に解除され、景気回復への期待感が高まりました。しかしながら、急激な円安や世界的な資源・エネルギー価格の高騰が物価高を招いたため、当初想定していたよりも厳しい事業環境となりました。このような環境下、当社グループの2023年3月期業績は、すべてのサービスにおいて前期比増収となりました。ただし、電気料金等の高騰のため、利益については計画値を下回る結果となっております。

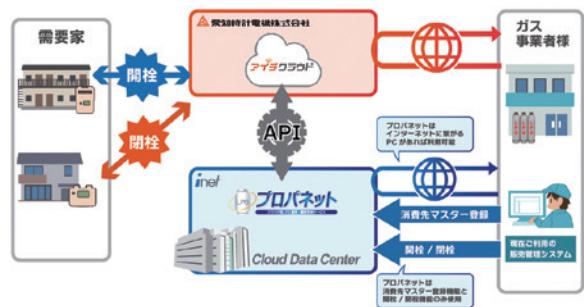
今期の2024年3月期は、前期に引き続き、売上は好調に推移することを見込んでおり、最終年度2025年3月期に計画していた売上高377億円を1年前倒しで達成すると予想しております。このため、2025年3月期の売上高の計数目標を400億円に引き上げました。一方、営業利益の計数目標については、当初計画時と同じ32億円を維持するものとししました。前述の如く、当初想定よりも厳しい事業環境となっていることに加えて、主にデータセンターの能力向上を目的とした前向きな設備投資を積極的に進めた結果、償却負担も増していること等も考慮しました。営業利益率については、8.0%になると見込んでおります。

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	
	直近実績(前期比)	来期予想(前期比)	当初計画	修正計画
売上高(百万円)	34,988(+12.3%)	37,700(+7.7%)	37,700	40,000
営業利益(百万円)	2,129(△10.1%)	2,750(+29.2%)	3,200	3,200
親会社株主に帰属する当期純利益	1,343(△20.7%)	2,020(+50.3%)	-	-
営業利益率	6.1%	7.3%	8.5%	8.0%
自己資本当期純利益率(ROE)	7.7%	-	10%以上	10%以上

### 「プロパネット」ガス事業者の抱える課題解決、サービス向上の実現に向け協業を開始

エネルギービジネスを拡大するために、当社が提供するLPガス販売・顧客管理システム「プロパネット」と愛知時計電機株式会社が提供するデータ配信サービス「アイチクラウド」のシステム連携を行い、協業を開始しました。これにより以下が可能となりました。さらなる拡販を図ってまいります。

- DX推進による業務の合理化
- 小規模から導入可能
- Webからガスの開閉予約が可能



### 「ハタラクエール2023」において最上位「優良福利厚生法人(総合)」を受賞

福利厚生の充実・活用に力を入れる企業等を表彰する「ハタラクエール2023」の最上位「優良福利厚生法人(総合)」を受賞いたしました。当社は、従業員が経営における最大の財産であるとの理念のもと、福利厚生を充実してきました。引き続き、従業員が心身ともに健康で、安心して、イキイキと活躍できる会社を目指してまいります。



### LGBTQへの取り組みを評価する「PRIDE指標」において最高ランク「ゴールド」を受賞

任意団体「work with Pride」主催の、企業・団体等におけるセクシュアル・マイノリティ(LGBTQ)に関する取り組みの評価指標「PRIDE指標2022」において、最高評価の「ゴールド」を受賞いたしました。当社は、性別・年齢・国籍・障がい・価値観・働き方にかかわらず、個性を活かし、能力を発揮できるような環境創りを目指しております。



### 株主還元について

## 株主優待制度が変わりました!

株主の皆さまからのご支援に対する感謝の気持ちをお伝えすることを目的に、株主優待制度を導入しております。当社株式への投資の魅力を高めること、およびより多くの株主さまに当社からの感謝の気持ちをお伝えすることを目的に、2023年9月末より新たに100株以上保有する株主さますべてに対して、株主優待制度の対象となるように変更いたしました。引き続き、株主価値を高め、持続的な株主還元を実現するよう、努めてまいります。



#### ■ 対象株主さま

9月末日時点で100株以上保有いただいている株主さま。

#### ■ 優待内容

所有株式に応じてQUOカードPayまたは当社オリジナルのQUOカードを年1回(12月上旬)お届けいたします。

#### ■ 社会への貢献

贈呈額の10%を別途、当社より社会貢献活動団体等に寄付をさせていただきます。

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	… QUOカードPay 500円分
500株以上1,000株未満	… QUOカードPay 1,000円分
1,000株以上3,000株未満	… QUOカード 2,000円分
3,000株以上5,000株未満	… QUOカード 3,000円分
5,000株以上	… QUOカード 4,000円分

※QUOカードPayとは、アプリや登録不要すぐに使えるデジタルギフトです。詳細はURLをご覧ください。 <https://www.quocard.com/pay/>  
 ・QUOカードPayには発行日より3年間の有効期限がございます。  
 ・QUOカードPayはスマートフォン以外の携帯電話およびタブレットではご利用できません。  
 ※QUOカード、QUOカードPay、およびそれらのロゴは、株式会社クオカードの登録商標です。

#### ■ 配当金

将来の資金需要に備え内部留保しつつ安定配当を継続してまいります。第53期の年間配当金は1株当たり52円の12期連続増配を予定しております。



# 社会貢献等 アイネットグループの主な社会貢献活動をご報告いたします。

## 社会貢献

### 「アイネット地域振興財団」を通じて地域貢献

2019年3月、創業者池田典義氏出資の一般財団法人としてスタート、その後アイネットも出資参加し、さらに2020年1月には神奈川県より公益認定を取得しました。貧困対策、地球環境対策等への活動を行うNPO団体等の活動を支援・助成する事業を通じて地域社会の発展に貢献しております。



#### 実績

- 2022年度 27団体 / 717万円助成
- 2021年度 22団体 / 640万円助成
- 2020年度 14団体 / 388万円助成

URL <https://www.inet-found.or.jp/>

## 健康経営

### 「健康経営優良法人2023(ホワイト500)」5年連続認定

健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度で、今回で5年連続の認定となります。引き続き、全従業員の健康増進、より働きやすい職場環境の整備に取り組んでまいります。



URL <https://kosodate.inet.co.jp/>

## 社会貢献

### 障がいのある方の「自立・成長・自律」を支援する「株式会社アイネット・データサービス」

2009年4月、障がい者雇用の促進を目的に特例子会社の株式会社アイネット・データサービスを設立しました。特例子会社は、全国に579社、神奈川県には49社(2022年6月1日時点)あり、同社はその中の1社です。業務は、データ入力や軽作業、全員が正社員雇用というのが大きな特長です。ご家族の方にも安心していただけるよう、長く働ける場所を提供し、障がいのある方が「自立・成長・自律」できるよう支援を続けております。



## 社会貢献

### 保育施設検索サイト「働くママ応援し隊」を運営

2017年のサービス開始以来、横浜市が発信するオープンデータに加えて、より詳細な情報を独自で収集し、充実した情報発信、検索の利便性向上を図ってまいりました。保護者にとって「わかりやすい」「検索しやすい」「多くの情報が掲載されている」サイトです。引き続き、子育て支援や女性活躍推進につながる取り組みを行ってまいります。

# 会社の概況 (2023年4月1日現在)

商号	株式会社アイネット/I-NET Corp.
上場金融商品取扱所	東京証券取引所プライム市場(9600)
本社	横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号
電話番号	(045)682-0800(代表)
URL	www.inet.co.jp/
設立	1971年4月22日
資本金	3,203,992,690円
従業員数	1,774名(連結) / 1,021名(単独)
事業内容	情報処理サービス システム開発サービス システム機器販売

## 役員等 (2023年6月22日現在)

創業者会長	池田 典義
代表取締役社長執行役員	佐伯 友道
代表取締役兼専務執行役員	内田 直克
取締役相談役	坂井 満
取締役兼常務執行役員	今井 克幸
社外取締役	北川 幸子
社外取締役	北川 博美
社外取締役(常勤監査等委員)	黒川 雅夫
社外取締役(監査等委員)	市川 裕介
社外取締役(監査等委員)	坪谷 哲郎
社外取締役(監査等委員)	鈴木 紀子
上席執行役員	小山 真一
執行役員	伊藤 美樹雄
執行役員	川崎 克己
執行役員	志村 正之
執行役員	坂本 博義
執行役員	平江 敬三
執行役員	近藤 博之
執行役員	根岸 秀尚
執行役員	石橋 一央
執行役員	石綿 丈二
執行役員	志賀 雅博
執行役員	江馬 敏
執行役員	御法川 直孝

## グループ会社

株式会社ISTソフトウェア	www.ist-software.co.jp/	資本金 100百万円	事業内容 情報処理サービス システム開発サービス システム機器販売
株式会社ソフトウェアコントロール	www.scnet.co.jp/	資本金 54百万円	事業内容 システム開発サービス
株式会社アイネット・データサービス(特例子会社)	www.inet-d.co.jp/	資本金 9百万円	事業内容 情報処理サービス
株式会社ENEOSデジネット(持分法適用会社)		資本金 10百万円	事業内容 情報処理サービス

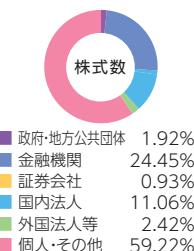
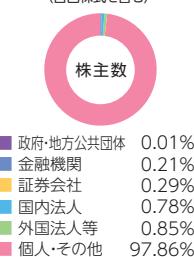
# 株式の状況 (2023年3月31日現在)

株主数	発行可能株式総数	発行済株式の総数
8,741名	60,000,000株	16,242,424株

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)※
池田 典義	1,620,379	10.14
アイネット従業員持株会	1,490,056	9.32
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,363,900	8.53
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,105,300	6.91
株式会社横浜銀行(常任代理人株式会社日本カストディ銀行)	707,300	4.42
北川 康浩	421,330	2.64
有限会社エヌ・アンド・アイ	316,778	1.98
関東財務局	311,700	1.95
日本生命保険相互会社(常任代理人日本スタートラスト信託銀行株式会社)	275,000	1.72
公益財団法人アイネット地域振興財団	250,000	1.56

## 所有者別構成比 (自己株式を含む)



※持株比率について…自己株式を257,521株保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

# IRカレンダー

2023年7月31日	2024年3月期第1四半期決算発表
9月30日	中間配当金の基準日 株主優待権利確定日
10月下旬	2024年3月期第2四半期決算発表
11月上旬	2024年3月期第2四半期決算説明会
12月上旬	2024年3月期第2四半期株主通信発送 中間配当金支払い
2024年1月下旬	2024年3月期第3四半期決算発表
3月31日	期末配当金の基準日 定時株主総会基準日
5月上旬	2024年3月期決算発表
中旬	2024年3月期決算説明会
6月上旬	定時株主総会招集通知発送
下旬	第53回定時株主総会 決議通知書、株主通信発送 期末配当金支払い



アイネットの歴史、事業紹介、強み、サステナビリティ等、アイネットについてわかりやすく説明している会社紹介動画です。下記、二次元コードよりぜひご覧ください。



詳しくはこちら



## 株式メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日／中間配当 9月30日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
TEL 0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所  
公告の方法

電子公告により行います。  
公告掲載URL [www.inet.co.jp/ir/stock.html/](http://www.inet.co.jp/ir/stock.html/)

(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた際には、日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いございません。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



IRメールを配信しています

詳しくはこちら

ご登録いただいた方に、最新の決算関連情報やニュースリリース等IR関連情報をメールにてお届けします。登録は無料ですので、ぜひご登録ください。



Bridge Salon

ブリッジレポートの案内

詳しくはこちら

株式会社インベストメントブリッジが発行している企業IRレポートで、業績動向や今後のビジョン等をわかりやすく記載しております。当社のレポートも掲載されておりますので、ぜひご覧ください。



**inet** 株式会社 アイネット

[www.inet.co.jp/](http://www.inet.co.jp/)

トップページより投資家情報をお選びいただくと、最新情報をご覧いただけます。



(商標について)  
記載されている  
製品名等の固有  
名詞は、各社の商  
標または登録商  
標です。